

令和7年第3回定例会一般質問(6月5日)

安里 周作 議員 TEL966-8352 P9

①事務引継ぎについて
②ユニバーサルデザインを取り入れた環境について
③財政について

新城 哲 議員 TEL090-6864-5110 P10

①伊武部希望ヶ丘からの陳情7号について
②施政方針、子育て支援の充実について
③施政方針、学校教育の充実について
④施政方針、健康づくりの促進について
⑤施政方針、農業の振興について
⑥施政方針、自然環境の保全・創出について

喜納 正誠 議員 TEL964-2580 P11

①漁業振興と海ぶどう施設について
②OISTの件について
③宇加地区からの陳情について

當山 直彦 議員 TEL090-1945-6074 P12

①福祉の人材不足、資源不足対策について
②金武地区消防との連携による安心・安全な地域づくりについて
③本村の交通事情について
④子供たちが考える村づくりについて

宮崎 匠 議員 TEL090-9783-4624 P13

①放課後児童支援員の処遇改善について
②新たな放課後等デイサービスの設置について
③村内各小学校の遊具の修繕及び新規の導入について
④認定こども園移行後の幼稚園跡地の利活用について
⑤行政区運営補助金の増額について
⑥オーバーツーリズム対策について

令和7年第3回定例会一般質問(6月6日)

大城 節子 議員 TEL965-3197 P14

①仲泊小学校の門扉について
②施政方針から文化の振興について
③渡久地政信 顕彰碑について

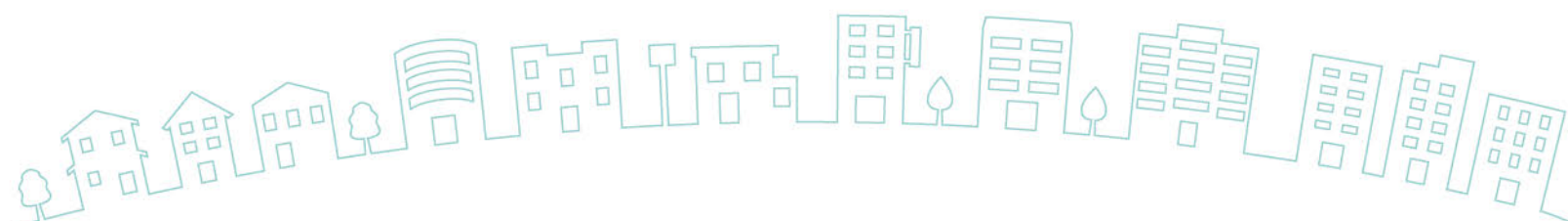
佐渡山 明 議員 TEL966-2443 P15

①恩納通信所跡地の墓地区域に浄化槽の建設は不可能と考えるが村の判断を伺う



令和7年第5回(9月)恩納村議会定例会

9月定例会は、9月9日(火)を予定しています。



事務引継ぎについて



安里 周作 議員

質 定期的な人事異動の意義と目的について伺う。

答 総務課長(宮平 寛)
組織を活性化し、持続的な成長を遂げる上で重要な役割です。組織全体の生産性、又は問題解決の能力が向上すると考えています。

質 人事異動により引継ぎが不十分で、村民が出した要望を半ば諦めているとの声があることを把握しているか。

答 総務課長(宮平 寛)
そのような声に関しては、具体的に把握していない。引継ぎがしっかりした上であれば、やってももらえないという問題は出ないと思う。今後、引継ぎはしっかりやっていきたいと思えます。決して人が代わったからやってもえれないということはありません。

質 恩納村職員服務規程第14条の事務引継ぎは機能できているか又、引継ぎが確実に実行されているか。

答 総務課長(宮平 寛)
14条の内容は、「異動を命じられた場合は、その日から5日以内に事務引継書を作成し、上司の確認を受けなければならない」とされています。事務引継ぎは、機能はしていると考えています。専門性の高い業務や長期にわたる継続案件などは、より効果的な引継ぎ手法の検討も考えなければならぬと思っています。

質 引継書の内容が行われているかについては基本的には担当課長で具体的なところを把握しています。それが確実にに行われているかの確認に関して、今後の課題とさせていただきたい。

ユニバーサルデザインを取入れた環境について

質 ユニバーサルデザインとバリアフリーの違いについて伺う。

答 福祉課長(石川 司)
バリアフリーとは特定の障害を持たれている方に焦点を当てて使いにくいところを取り除くという考え方で、ユニバーサルデザインは、全ての

人を対象として捉えています。

質 仲泊小学校4年生の要望書についての対応を伺う。

答 総務課長(宮平 寛)
歩行者用音声式信号機の設置については石川警察署とも情報交換をしながら、今後協議していきたい。

答 建設課長(當山 国博)
要望箇所の一部は修正しています。まだ修正できていない段差や破損した歩道がありますので、対応していきます。

質 万座毛遊歩道整備について車椅子やシニアカーが通れるか考慮した考えについて伺う。

答 社会教育課長(仲村 泰弘)
今年度、万座毛遊歩道改修設計委託業務を実施します。利用者の安全を中心としたデザインを文化財外部委員会において審議していきたいと考えています。

質 総合健康福祉センター施設入口歩道を電動車椅子などが通れるように整備できないか。

答 建設課長(當山 国博)
未整備区間があることを認識しています。その区間で民有地があり、用地確保ができたなら整備を予定しています。

財政について

質 自主財源で、令和4、5、6年度分の収入に対する割合を伺う。

答 総務課長(宮平 寛)
令和4年度は67・9%、5年度は71・9%、6年度は概算で75・4%です。

質 基金について、令和4、5、6年度の各年度の基金の合計額を伺う。

答 会計管理者(野原 みちよ)
4年度が50億8百64万2千円、5年度が54億6千63万円、6年度が51億4千1百22万円です。

質 財政の潤沢な状況からすると、基金を村民に還元する必要があると思うが考えを伺う。

答 総務課長(宮平 寛)
この基金活用は、子育て支援や人材育成、産業支援等にも活用されており、村民にも還元しているということで考えています。早急にでき、必要なところを対応していくべきかと考えます。